

大路農泊推進情報

令和元年 7月 22日

第 10 号

(一社) みつおおじ
設立社員

今回は、7月15日の都市の方との交流会の様態とイベント拠点について、具体的な内容を皆さま方にお知らせいたします。

大路の皆さま方には今後ともそれぞれのお立場でご協力とご支援を賜りたいと思います。

【7月15日の都市の方との交流会の報告について】

7月15日（月・祝）は第2回目の大路地区のみなさんと都会の方たちとの交流会を実施しました。大阪からお越しいただいた19名の主な方は、「くだおれ」の役員でもあり「太郎カンパニー」の柿木社長夫妻と「ビットデザインスタジオ」の藤田社長夫妻、「スタジオグラフィー」プロカメラマンの林さん、「キャニオンスパイス」の堺専務、「グランフロント大阪 TMO」のイベントスペースオペレーションセンターの真鍋夫妻など数多くの方に来ていただきました。そして東京からは「食・プランニングりんごの絆」を運営されている山本シェフ。近畿圏では近畿農政局の関主任農政推進官、「神戸茅葺きネットワーク」の大前代表理事、「BE KOBE」で都心三宮再整備課用地係の乾様、「わかさ生活」の角谷財団 鍬田代表理事と多彩な顔ぶれの方に来ていただきました。一方こちらからは、石川県会議員夫妻、谷口丹波市長、丹波市役所農林担当部長、農業振興課長、小橋・近藤両市会議員等、全員で60名余りの参加者で開催できました。最初はお互いどういう方が来られているかわからないので、堅ぐるしくない気軽な雰囲気を進めることができました。

最初に全員でスイトコーンの収穫作業で近くの圃場に行き、長靴姿で約400本収穫をしました。初めての方もおられ生でも食べられ甘くて美味しいスイトコーンをもぎながら楽しみました。食事はスイトコーン・おにぎり・カレー・トマト・きゅうり・ロコモコを食べ、交流会では柿木社長より大阪から参加してもらっている主な方の紹介をしていただきました。一方、こちら側は石川県議による紹介で大前さんから茅葺きの話をしてもらい、また、わかさ生活の鍬田さんからも話をしていただき一部が終了。このあたりから名刺交換も盛んに行われました。

